

# DAYDO

## クイックボックス

### D 3 5

商品の機能が十分に発揮されるように、この取付・設置説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。商品にはお客様用として、取扱説明書が同梱されています。取付完了後は、必ずお客様へお渡しください。

### 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

#### 表示について

この取付・設置説明書では、製品を安全に正しく取付・設置し、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために下の表示を行っています。いずれも使用者の安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

**注意** この表示を実行しないで施工すると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この記号は禁止の行為であることを告げるものです。

**注意** この記号は必ず実行していただきたいことを告げるものです。

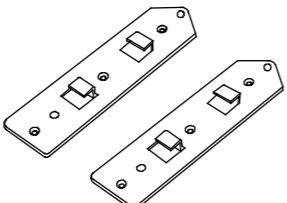
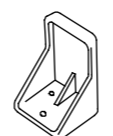

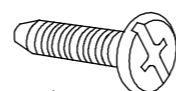
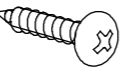

**注意** 取付・設置中、駆動部に手を入れないでください。指をはさみケガをする恐れがあります。

**注意** クイックボックスの取付は取付・設置説明書通り正しく行ってください。使用中に取付ネジがゆるみクイックボックスが落下してケガをする恐れがあります。

### 取付・設置担当者へのお願い

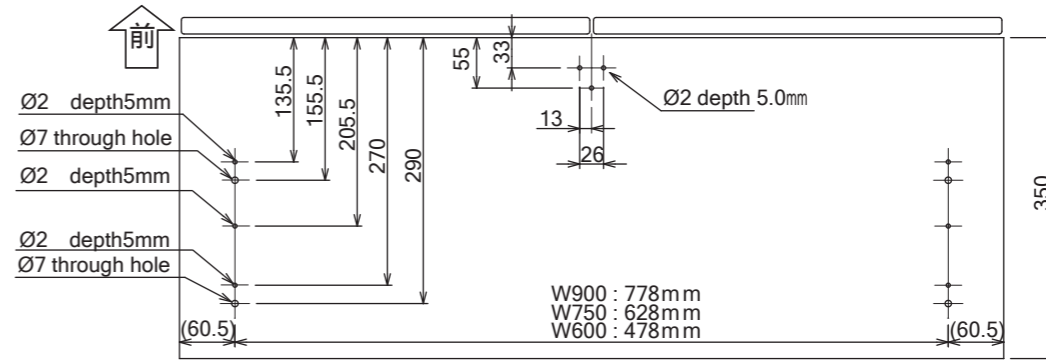
- 取付・設置前のチェック**  
キャビネットが取付・設置説明書のとおり正しく取り付けられているか確認してください。
- 清掃と養生**  
取付・設置後のキャビネットや扉のほこり・汚れは、やわらかい布でふきとってください。家具用ワックスやシンナー、アルコールなどの溶剤、または研磨剤のはいった洗剤は使用しないでください。変色したり光沢をなくしたりして、扉やキャビネットの表面を傷めます。  
取付・設置後、内装工事などの後工事がある場合は養生を行ってください。
- 取付・設置後のチェック**  
キャビネットが壁面にしっかり固定されているか確認してください。  
取扱説明書の「使い方」を参照して動きやロックのかかり具合を確認してください。  
付属品を取扱説明書を参考にセットしてください。
- 後工事の説明と引継ぎ**  
建築側に行っていたり後工事は、必ず建築担当者に引き継いでください。  
取扱説明書は確実にお客様に届くよう配慮してください。
- 廃棄処分について**  
廃棄処分の際は、必ず専門業者に依頼してください。

### 部材一覧

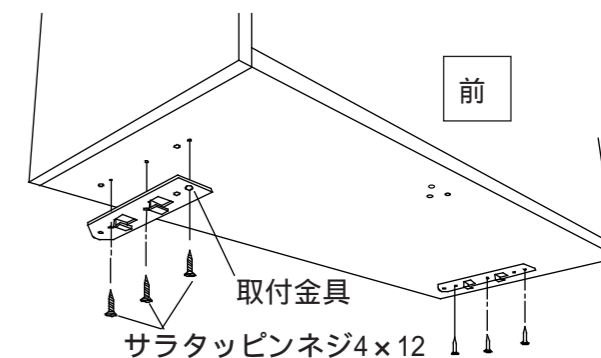
<b>クイックボックス</b> 本体・・・1台	
 <b>取付金具</b> ・・・2コ	 <b>ロック受け</b> ・・・1コ
 <b>サラタッピンネジ</b> 4×12・・・6本	 <b>連結ボルト</b> 6×35・・・4本
 <b>トラスタッピンネジ</b> 4×16・・・3本	 <b>セットキャップカバー</b> 白色.....4コ

### クイックボックスの取り付け

- 取付前にキャビネット底板下面に、下穴加工をおこなってください。  
\*キャビネットに扉が取り付けられている場合は、取り外してください。



- キャビネット底面にサラタッピンネジ 4×12で取付金具を取り付けます。  
\*取付金具の向きに注意してください。

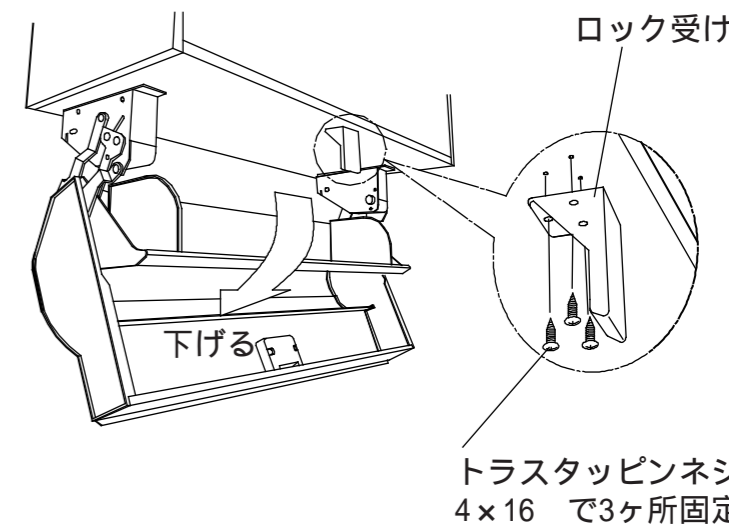


- セットキャップカバー 連結ボルト6×35  
引っかける

クイックボックス本体を取付金具に引っ掛け、連結ボルト6×35で4ヶ所固定します。連結ボルトが確実に締め付けてあるかを確認してください。  
セットキャップカバーをボルトの頭に取り付けます。

- クイックボックスを下げ、ロック受けをトラスタッピンネジ4×16 3本で取り付けます。  
(キャビネットには下穴があいています。)

取付・設置中、駆動部や本体のスキマに手を入れないでください。指をはさみケガをする恐れがあります。



- キャビネットに扉を取り付けて完成です。

## クイックボックス 取扱説明書

このたびは、クイックボックスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

### 取扱説明

#### 安全上のご注意

##### 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危険や財産への被害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。

その表示と意味は以下のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

**禁止** この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が表示されています。

**!** この記号は、必ず実行していただきたいことを告げるものです。

**!** 本製品に収納できる重さは

	間口90cm 間口75cm	間口60cm
上段棚	4kgまで	3kgまで
下段棚	3kgまで	2kgまで
合計	7kgまで	5kgまで

この範囲以内でお使いください。

**禁止** 不安定な形状のものや、鋭利なもの・薬品などの危険なものを収納しないでください。

落下による事故の原因になります。

**注意** 収納物がない状態や少ない状態では、クイックボックスが勢いよく戻る場合がありますのでご注意ください。

**禁止** クイックボックスにぶらさがらないでください。

危険であり、機器の脱落、故障の原因になります。

**!** 収納物は上段側板の高さ以内に納めてください。(収納できる高さは126mmまでです。) 吊戸棚底板に当たり、機器の故障、収納物の破損・落下するおそれがあります。

**禁止** 昇降時、駆動部や本体の隙間に手を入れないでください。指をはさみケガをするおそれがあります。

また棚からはみ出して収納されていないか確認してから閉めてください。

収納物が挟まり開閉ができなくなったり、収納物が破損・落下するおそれがあります。

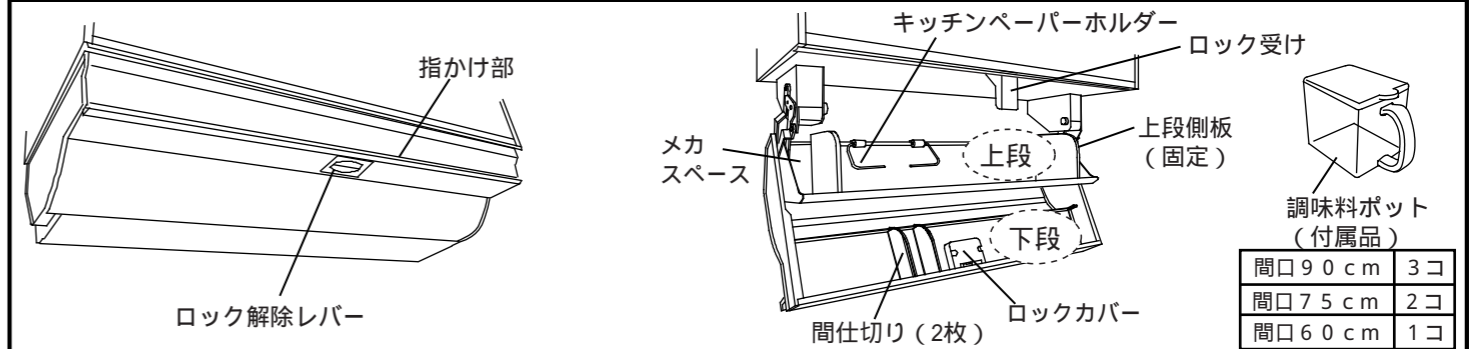
**禁止** メカスペースにはものを置かないでください。クイックボックスが開らなくなります。

**禁止** ロックカバーの前に物を置かないでください。ロックが正常に作動しなくなります。

#### お手入れ方法

日常のお手入れは、フキンでからぶきしてください。それで落ちない汚れは、中性洗剤をつけてふいてください。その後、からぶきして水気をふきとってください。

#### 各部の名称



\*キッチンペーパーホルダーと間仕切りはお好みの位置で調整できます。

#### 収納例

**お願い** 収納物は重たい物を一ヶ所に集中させないで、平均してのせてください。

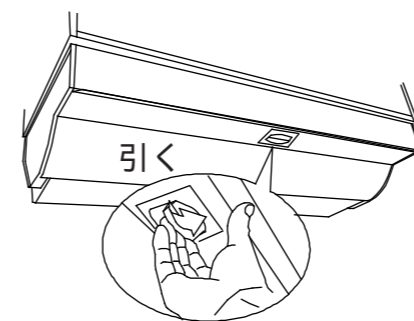
\*下記は、間口90cm場合の収納例です。  
\*間口75cmの場合は、付属の調味料ポットは2つになります。  
\*間口60cmの場合は、付属の調味料ポットは1つになります。

上段	下段
<ul style="list-style-type: none"> <li>調味料ポット3つ (付属品)</li> <li>砂糖、塩、薄力粉・・・など</li> <li>しょうゆ、ソース (液体系調味料)</li> <li>キッチンペーパー (ペーパーホルダー付属)</li> <li>袋物調味料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラップ</li> <li>アルミホイル</li> <li>小瓶調味料 (小さい物で9本程度収納可能)</li> <li>こしょう、味の素、粉末だし、カレー粉・・・等</li> </ul>

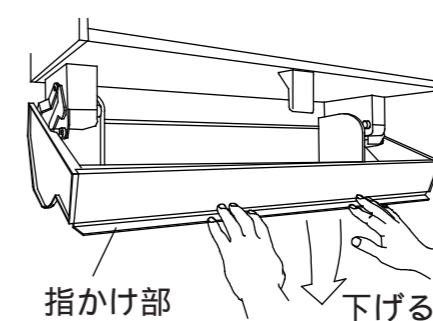
#### 使い方

##### 〔開ける〕

ロック解除レバーを引き、  
ロックを解除します。

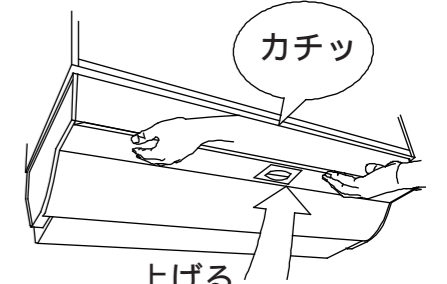


指かけ部を持って  
下にさげます。



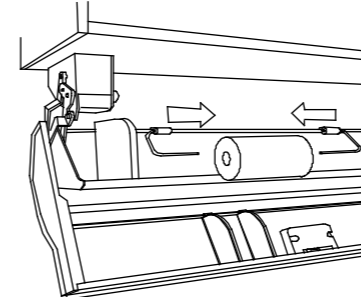
##### 〔閉める〕

指掛け部を持って押し上げ、  
『カチッ』と音がなり  
ロックがかかります。



##### 〔キッチンペーパーのセット方法〕

キッチンペーパーホルダーを  
スライドさせ、キッチンペーパーの  
芯に差し込みます。



##### 〔間仕切りのセット方法〕

取り外す場合は、間仕切りの奥側を持ち、横に倒すようにします。  
取り付ける場合は、間仕切りのミゾがフレームに「カチッ」と音が  
するまで押し込んでください。

